

# 討論

## 学校給食の放射能検査を

### 求める陳情に賛成

会派に所属しない議員(沖永 明久 議員)

本市では小学校の給食食材の放射能検査を行っています。県央8市では本市だけが実施しておらず、県下19市でも本市のほか2市を除く全市が実施している中、極めて特異な対応となっています。

教育長はこれまで、「市場に流通している食品は安全だから検査は必要ない」としてきました。これに対し、陳情者は「産地検査が各県で行われていますが、流通される全てを国の基準値内におさめるにはサンプリングが不十分であることは明白であり、基準値超過の食品が市場に流通していた事実も多数判明しております」として、厚労省が公表している基準値超過の流通品の検査結果リストを提出しました。それによると、原発

事故以降、今年3月までに明らかになった基準値超過食品は138件。これは市場に流通していた食品のうち、検査によって発見されたものから、実際にはこれ以上の基準値超過食品が流通していたことは明らかです。



## 給食の放射性物質濃度検査実施を

### 求める陳情に賛成

日本共産党(守谷 浩一 議員)

陳情第10号、市立小学校における給食の放射性物質濃度検査の実施を求める陳情について賛意を表します。市当局は、規制値を超えるようなものは市場に流通しないことになつているから検査はしないというのと、国の責任においてこれを実施すべきものと考え、国にも要望する、とい

うことです。しかし、陳情者からの資料にもあるように、市場流通品の抜き取り検査でも規制値超過の食品が発見され、また、地産地消の方針に沿って地場野菜が本市では多用されていますが、検査はほとんどされていません。その上で、市内児童の将来を含む健康リスク

の増大を防ぐために何をすべきなのかという話です。今回、教育市民常任委員会の陳情審査のなかで、内部被曝が人間にどんな健康被害を与えるのか、今後の教育委員会でも認識を深めていく旨の答弁が教育長よりされました。ぜひ今

後に期待します。市当局が国の責任を求めるのはかまいませんが、国に求めるくらい大事な問題ですので、国が実施しない間は市が行うべきです。放射性物質濃度検査を実施する方向で、方策や課題解決策を検討すべきです。

## 勇気ある決断で事業費削減を大いに評価

公明党(稲垣 敏治 議員)

清川自然の村の野外研修場の撤去において、解体した資材の河川運搬方法を、当初計画の構台から簡易索道に変更することで、清川村の自然環境負荷を低減でき、そして事業費も大きく削減出来ることを大いに評価し、賛意を表します。

また、座間市誘致病院選考委員会の設置についても、公明党は大いに賛同します。総合病院の誘致は公募制で、7月末迄に応募者からのプレゼンテーション及びヒアリングを受け、その後、今回設置について議案となった座間市誘致病院選考委員会を審査・選考を行い、その結果を市長に答申し、決定します。

解体撤去時においては、重機等の河川横断がありますが、さらなる環境負荷に留意し、早急かつ安全にトラブルのないよう作業を進めていただきたいと思えます。今後の事業計画において設計等を外部委託する際は、事前に十分なる検討・研究を重ねて無駄な初

めに答申し、決定します。総合病院の設置は、長い間座間市民が待ち望んでおり、これから大きく目に見える形で工程が着々と進められることを期待しています。

## 工法改善による経費削減を評価

ざま大志会(松橋 淳郎 議員)

一般会計補正予算教育費の清川自然の村施設撤去事業費について、2474万6千円が減額補正となっています。市民が自然環境に親しみ野外活動ができた「清川自然の村」は、宮ヶ瀬ダム完成に伴う交通量の増大による交通安全の問題や施設の老朽化などにより、平成23年度に廃村しました。

平成25年度から解体工事に着手する予定であった当該事業は、当初予定していた施設

の増大を防ぐために何をすべきなのかという話です。今回、教育市民常任委員会の陳情審査のなかで、内部被曝が人間にどんな健康被害を与えるのか、今後の教育委員会でも認識を深めていく旨の答弁が教育長よりされました。ぜひ今後に期待します。市当局が国の責任を求めるのはかまいませんが、国に求めるくらい大事な問題ですので、国が実施しない間は市が行うべきです。放射性物質濃度検査を実施する方向で、方策や課題解決策を検討すべきです。

環境的にも費用的にも大きな成果を上げられました担当職員のため努力に敬意を表し、賛意をあらわします。

今後も自然環境に対する負担軽減に留意され、河川の汚染にも十分配慮し、工事に当たられることを要望します。

## 着実な病院誘致の推進、たゆみない努力を大いに評価

新政いさま(吉田 義人 議員)

今回の補正予算については、まず、芹沢公園第四工区用地取得について、国の交付決定額が5173万円減額されましたが、平成25年度の社会資本整備交付金に上乗せをして申請するなど、平成29年度の開園予定には影響がないよう対応が図られています。

また、商工費の市内商店街情報調査委託事業費は、国の起業支援型地域雇用創造事業を活用し、市内店舗や商店街、街なみ等の調査を行い、その情報に基づく市内観光情報誌の作成をするもので、その業務を創業間もない企業に委託し、起業支援や雇用の創出を

目指しており、評価します。市民の悲願である病院誘致推進事業については、市長の諮問機関である座間市誘致病院選考委員会の設置や委員の選考、並びに病院事業者の適正な選定を行うことを目的とした条例の改正と補正予算を組んでおり、大いに賛同します。

また、清川自然の村施設撤去事業費につきましても、施設の撤去工法を構台工法から簡易ケーブル工法に変更することで、環境負荷の低減と大幅な経費削減に取り組みされている姿勢を高く評価し、賛意を表します。

## 市立小学校における給食の放射性物質濃度検査を求める陳情に賛成

神奈川ネット(安海 のぞみ 議員)

陳情第10号の審査の中で、本市も県市長会という連名の形で国に対し小・中学校の放射能対策や放射性物質の測定調査に要する費用の補助を要望した一方で、これまで国が行ってきた測定器貸し出し等の制度には一度も手を挙げていないことが明らかになりました。「食の安全は、全てにおいて国の責任において行われるもの」という立場から手は挙げない」との答弁がありました。この3という数字を私

たち議員はどう捉えたらよいのでしょうか。賢明なるご判断と、2500万円の勇気ある流用を請います。

全食数の6分の1に過ぎないと申されますが、子どもたちの育ちの中で給食が果たすもの大きさと、3・11以降暮らしの中で向き合わざるを得なくなった放射能への対応はとでも重要な課題と考えます。清川自然の村撤去事業で生じた減額予算約2500万円を、測定器購入費用に充てられるのではないのでしょうか。市内には放射性物質への不安から弁当持参の児童が3名います。この3という数字を私たち議員はどう捉えたらよいのでしょうか。賢明なるご判断と、2500万円の勇気ある流用を請います。

全食数の6分の1に過ぎないと申されますが、子どもたちの育ちの中で給食が果たすもの大きさと、3・11以降暮らしの中で向き合わざるを得なくなった放射能への対応はとでも重要な課題と考えます。清川自然の村撤去事業で生じた減額予算約2500万円を、測定器購入費用に充てられるのではないのでしょうか。市内には放射性物質への不安から弁当持参の児童が3名います。この3という数字を私たち議員はどう捉えたらよいのでしょうか。賢明なるご判断と、2500万円の勇気ある流用を請います。

## 本会議の概要

- ▽5月31日 開会、会期決定、会議録署名議員指名、陳情取り下げ、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託、報告上程・質疑
- ▽6月7日 一般質問
- ▽6月10日 一般質問
- ▽6月11日 一般質問、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決
- ▽6月24日 委員会審査報告・質疑・討論・採決、継続審査案件上程、基地対策特別委員会中間報告・質疑、議会改革特別委員会中間報告・質疑、報告上程・質疑、陳情上程・委員会付託、議員派遣、議員提出議案上程・(提案説明・質疑・委員会付託・討論)省略・採決、閉会
- なお、質疑、総括質疑、討論は、次の議員が行いました。
- 議案第32・33号に対する質疑(5月31日)
  - 沖永明久(会派に所属しない議員)、中澤邦雄(日本共産党)
- 総括質疑(5月31日)
  - 守谷浩一(日本共産党)、稲垣敏治(公明党)、安海のぞみ(神奈川ネット)、伊藤優太(ざま大志会)、竹田陽介(新政いさま)
- 報告第1〜5号に対する質疑(5月31日)
  - 中澤邦雄(日本共産党)
- 討論(6月24日)
  - 沖永明久(会派に所属しない議員)、守谷浩一(日本共産党)、稲垣敏治(公明党)、松橋淳郎(ざま大志会)、吉田義人(新政いさま)、安海のぞみ(神奈川ネット)
- 報告第6号に対する質疑(6月24日)
  - 安海のぞみ(神奈川ネット)